



学校だより

学校教育目標

【心はずませ なかまとともに
挑みつづける児童の育成】

日吉津村立日吉津小学校

令和3年10月13日発行 No.8

アンケートの結果より～ご協力ありがとうございました～

7月に実施しましたアンケートでは、たくさんのご家庭から協力をいただき、ありがとうございました。集計結果をお知らせします。

①児童アンケート

※%は肯定的な回答【そう思う・ややそう思う】の割合です。

1	生活	
①	学校は楽しい	81%
②	友だちと仲良くしている。	93%
③	学校では、時間を守っている。	88%
④	すすんであいさつをしている。	90%
⑤	だまって、いっしょうけんめいそうじしている	86%
⑥	いつも名札を付けている。	93%
⑦	いつもよる10時までにねている。	83%
⑧	いつも朝7時までに起きています。	93%
⑨	いつも朝ごはんを食べている。	93%
⑩	夜9時には、ゲームやタブレットをやめている。	84%
⑪	ゲームやライン、タブレットなどの使い方や使用時間のルールを決めて守っている。	84%
2	勉強	
①	勉強することは楽しい。	80%
②	相手意識を持って伝えるように発表している。	94%
③	友だちの発表をよく聞いている。	82%
④	「わからないこと」は進んで先生や友だちに聞くようにしている。	89%
⑤	友達と一緒に勉強するのは楽しい。	93%
⑥	音読や宿題などしなければいけないことをしている。	86%
⑦	家庭学習では、学年の目標時間(学年×10分以上)をこえるように頑張っている。	74%
⑧	国語の勉強が好きだ。	75%
⑨	算数の勉強が好きだ。	94%
3	学校	
①	先生は、話を聞いてくれる	78%
②	困ったり、悩んだりしたときに相談する先生がいる。	89%
③	学校でのできごとを家の人によく話す。	85%
④	自分の活動目標を持って、それに向かって頑張ろうとしている。	90%

【考察】

○「生活」

④「すすんであいさつをしている」が90%と高い結果です。校内だけでなく、登下校のときも地域の方に進んであいさつができる嬉しです。

⑦の「10時までに寝ている」は1年生94%の回答です。今年度は、2、3年生の寝る時刻が遅くなってきています。

寝不足で体調が整わず、保健室に行く児童も増えています。習い事、塾等いろいろな理由で寝るのが遅くなりがちです。睡眠を十分にとれるよう生活リズムの工夫が必要です。

「今日は、習い事があるから、行くまでに宿題や明日の用意をする。」などの生活の見通しをもって生活することが大切です。

○「勉強」

②「相手意識を持って伝えるように発表している」は94%です。

児童の発表をipadで撮影し、後から自分たちで見ると「思ったより声が小さいな、大きくせんと」と気づくことがあります。日々の学校生活で、相手に伝わりやすい発表ができるよう支援していきます。

⑧「国語の勉強が好きだ」が算数と比べて大きな差があります。書くことや、新しい文を読むことを苦手としていることが、テストの結果からもわかります。文を書くこと、新しい語彙指導を工夫します。

○「学校」

①「先生は話を聞いてくれる」が低いことから、児童の話を聞くことができるように、職員が協力体制をつくり、しっかりと聞く場を確保します。



②保護者アンケート



回収率は約82%でした。ご協力ありがとうございました。

※ %は肯定的な回答【そう思う・ややそう思う】の割合です。

令和3年度 1学期保護者日吉津小学校教育活動評価		%
学 校	① 学校の教育方針が保護者に分かりやすく説明されている。	90
	② 学校は、子どもたちの安全に注意をはらっている。	94
	③ 保護者（地域）からの問い合わせや来校者に対し、教職員は誠実な対応をしている。	91
	④ 学校内外の施設設備は整備が行き届いており、児童が快適に安全に学校生活を送ることができる環境になっている。	90
授 業	① お子さんは、学年に応じた学力を身につけている。	80
	② お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	80
	③ 先生は、学習や学習ノートなどに目を通してしている。	94
	④ 学校は、子どもの学習習慣の定着を図る取組をしている。	90
社 会 性	① お子さんは集団生活に必要なきまりや約束を守っている。	93
	② 運動会などの学校行事では、教職員と子ども達が信頼関係のもとに生き生きと活動している。	91
	③ お子さんは、将来の夢や希望を持っている。	76
連 携	① 学校は、地域や家庭に開かれており、いつでも行きやすいと感じられる。	84
	② 学校は、地域の人材や施設等を教育活動に活かしている。	92
	③ 学校は、まちコミメールやホームページ、学校だより通信等で情報発信に努めている。	84
	④ 学校は、家庭学習がんばり週間など家庭と協力しながら生活の課題に取り組んでいる。	90
特 色	① 子どもたちは、自分たちの課題やきまりについて話し合い、みんなで考えている。	74
	② お子さんは、タブレットを使った学習に意欲的に取り組んでいる。	73
	③ 図書館教育の充実が感じられる。	88
	④ 学校は、子どもたちが自分の目標を持って取組めるように努めている。	83
	⑤ 少人数によるクラス編成で、1人1人に寄り添った指導が感じられる。	80

【考察】

○授業に関しては、「教えて考えさせる授業」をもとに児童が学んだことを言葉で伝えられることを目標に指導しています。

○タブレットを使った学習は、1学期までは基礎基本をしっかりとICT支援員さんから学びました。2学期以降は、今まで学んだことをもとにより多くの学習で活用してまいります。

★アンケートの自由記述欄には、以下のような要望、ご意見をいただきました。

- 相談に対して丁寧で心のこもった対応を担当の先生にいただきました。安心して通わせていただいております。これからも困った事があれば、何でも相談できそうで心強いと思います。
- 7/1(木)日本海新聞に載っていました。私も学童前の横断歩道でも同じ光景を見ています。その際もすぐに渡るのではなく、左右の確認もできていました。自分の命を守る行動がきちんとできていました。
- 記名にすると意見が書きにくいと思いますが。記名は必要でしょうか。
→学校が責任をもってお答えするために、記名していただいております。中には、個別で説明しなければならないご意見もあります。
- 配布物をぎりぎりではなく早くしてほしい。
→コロナ対応のため、変更等があり再検討することがあり、ご心配をおかけしています。できるだけ早く出せるよう努力いたします。
- マスク着用のため子どもたちが場合によって熱中症にならないか心配です。
→登下校中や外遊び、体育の時間は、密を避けて外してもよいと指導しています。
- 教科書などがたくさん入ったカバンが本当に重くて・・・。
→宿題に必要な教科書を持ち帰ります。学校で保管している教科書もあります。
- 月例テストの範囲が広いため、子どものやる気が下がり大変でした。範囲をもう少し減らしてテストの回数を増やしていただく方が、子どものやる気がでるようです。
→学年の実態に合わせ、月例テストの目的にそうよう範囲について話し合います。

どの職員も共通した指導方針の下、児童への指導やていねいな対応に努め、誰もが落ち着いて学習できるように環境を整えていきます。今後とも、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。